

大学教育研究センター研究部専任教官の研究業績等一覧

(1998年1月1日～1998年12月31日)

波田 重熙 教授

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「四万十帯における施工中の露頭観察による地質構造解析」地盤工学会誌，46巻，2号，30頁～32頁（山本俊夫と共著），1998年

< 研究発表 >

- ・「兵庫県南部地震による地表の変位と断層運動」日本地質学会関西支部例会（神戸大学），（平野昌繁と共同講演），1998年3月21日。
- ・「ニュージーランド南島、Chrystalls Beach 地域を構成するテレーンのテクトニクス」日本地質学会関西支部例会（神戸大学），（伊藤光雅と共同講演），1998年3月21日。
- ・「1995年兵庫県南部地震による変位場にもとづく表面断層と起震断層」1998年日本地理学会春季学術大会（国土館大学），（平野昌繁と共同講演），1998年3月28日。
- ・「秩父地帯と黒瀬川地帯を構成する地質体とその起源」日本地質学会第105年総会・討論会（学習院大学），1998年3月29日。
- ・「兵庫県南部地震に伴う変位・変状と断層運動」地球惑星科学関連学会1998年合同大会（国立オリンピック記念青少年総合センター），（平野昌繁と共同講演），1998年5月29日。
- ・「ニュージーランド研究の現状と将来の展望」第1回ニュージーランドワークショップ（地質調査所），1998年5月30日。
- ・“SE Asia was rifted parts of the Early Paleozoic NW Australia Gondwana”, GEOSEA'98 (Ninth Regional Congress on Geology, Mineral and Energy Resources of Southeast Asia, Kuala Lumpur, Malaysia (with Bunopas, S., Vella, P., Kositanont, S. & Burrett, C.), August. 17, 1998.
- ・“The early Quaternary extraterrestrial collision with a whole comet in the Australian, tektite field, apparent evidences and discoveries from Thailand and East Asia” GEOSEA '98 (Ninth Regional Congress on Geology, Mineral and Energy Resources of Southeast Asia, Kuala Lumpur, Malaysia (with Bunopas, S., Wasson, J.T., Vella, P., Fontane, H., Burret, C., Supajanya, T. & Khositanont, S.), August 19, 1997.
- ・「四国から見た西南日本外帯の構造の特徴」日本地質学会関西支部・西日本支部合同支部例会（愛媛大学），1998年11月21日。
- ・“The Chrystalls Beach-Brighton Scist section, southeast Otago, New Zealand: equivocal evidence for terrane association” Geological Society of New Zealand & New Zealand Geophysical Society 1998 Joint Annual Conference, Christchurch, New Zealand (with Coombs, D.S., Landis, C., Ito, M., Suzuki, T. & Yoshikura, S.), December 1, 1998.
- ・“Kobe Earthquake and Faulting Viewed from the Displacement Field Characteristics” American Geophysical Union Fall Meeting, San Francisco, California, U.S.A. (with Hirano, M., Ishii, T. & Mitamura, M.), December 6, 1998.

<その他>

- ・土地分類基本調査「大阪西北部」兵庫県，85頁（田中眞吾・後藤博弥ほかと共著），1998年
- ・「入研協の現状と展望 入試改善に向けて」国立大学入学者選抜研究連絡協議会（市川定夫ほかと編集），50頁，1998年
- ・「兵庫県南部地震による地表の変位と断層運動」日本地質学会関西支部報，No. 123，18頁～19頁（平野昌繁と共著），1998年
- ・「ニュージーランド南島，Chrystalls Beach 地域を構成するテレーンのテクトニクス」日本地質学会関西支部報，No. 123，21頁～23頁（平野昌繁と共著），1998年
- ・「明石の活断層調査報告書」明石市，35頁（平野昌繁ほかと共著），1998年
- ・「兵庫県南部地震に伴う地表の変位・変状と断層運動」特定研究『兵庫県南部地震に関する総合研究』平成9年度報告書，33頁～43頁（平野昌繁・後藤博弥と共著），1998年
- ・「秩父地帯と黒瀬川地帯を構成する地質体とその起源」日本地質学会第105年総会・討論会講演要旨，30頁，1998年
- ・「兵庫県南部地震に伴う変位・変状と断層運動」地球惑星科学関連学会1998年合同大会予稿集，318頁（平野昌繁と共著），1998年
- ・“The Chrystalls Beach-Brighton Scist section, southeast Otago, New Zealand:equivocal evidence for terrane association”Geological Society of New Zealand & New Zealand Geophysical Society 1998 Joint Annual Conference Programm & Abstracts, p. 71 (with Coombs, D.S. et al.), 1998
- ・“Kobe Earthquake and Faulting Viewed from the Displacement Field Characteristics”American Geophysical Union Fall Meeting Program, p.186 (with Hirano, M., Ishii, T. & Mitamura, M.), 1998.

川嶋太津夫 助教授

<共訳書>

- ・ユネスコ編 『世界教育白書 1998』 東京書籍 1998年

<紀要・雑誌等論文>

- ・「大学教員の資質の開発・向上と大学の活性化（続）」
（『大学教育研究』 第6号 神戸大学大学教育研究センター 41-49頁 1998）
- ・「大衆化する大学院」（佐伯・黒崎・佐藤・田中・浜田・藤田編『岩波講座 現代の教育 11 変貌する高等教育』 岩波書店 197-220頁 1998）

<研究発表等>

- ・「FDと大学改革-その意義と可能性」（和歌山大学FD研究会 1998年11月12日）
- ・「Faculty Developmentの意義と課題」（南山大学社会倫理研究所シンポジウム「大学教育の倫理」1998年12月12日～13日）

米谷 淳 助教授

< 編著書 >

- ・『SCS授業の実施と評価（大学教育研究別冊第4号）』神戸大学大学教育研究センター、全38頁

< 編纂書の一部に執筆したもの >

- ・「対人関係と表情表出」糸魚川直祐編『サルとヒトのエソロジー』培風館、211頁～220頁
- ・「グループ・ダイナミックス」田村博編『ヒューマン・インターフェース』オーム社出版局、109頁～110頁

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「メディアへの嗜好が対人コミュニケーションにおけるメディアの使い分けに及ぼす影響について」『Human Interface News and Report』13巻1号、日本計測自動制御学会ヒューマン・インタフェース部会、11頁～18頁（木下結加里との共著）
- ・「成人女子のメディアの使い分けとその受容」『電子情報通信学会技術研究報告』98巻99号、日本電子情報通信学会、47頁～52頁（木下結加里との共著）
- ・「SCSを利用した遠隔授業の学生評価」『電子情報通信学会技術研究報告』98巻100号、日本電子情報通信学会、59頁～61頁
- ・「メディアのポジティブ効果とネガティブ効果」『高等教育におけるメディア活用と教員の教授能力開発 - 内外の事例研究と関連基礎分野レビュー -』（メディア教育開発センター研究報告 05-1998-11号）、メディア教育開発センター、353頁～361頁

< 研究発表 >

- ・「授業研究の新しいアプローチ」日本教育工学会大会（北海道教育大学）、9月27日
- ・「日本人の表情認知構造」顔学会研究発表大会（民族学博物館）、10月4日
- ・「新世代メディアは旧世代メディアを駆逐するか」日本心理学会大会（東京学芸大学）、10月10日
- ・「若者のメディア化」日本人間工学会関西支部主催シンポジウム『携帯電話の利用性と人間工学』（京都工芸繊維大学）、12月4日

< 翻訳・その他 >

- ・アラン・J・レイマン「認知構造枠組内部の振り返りの促進：理論、研究、実践」『大学教育研究』第6号、神戸大学大学教育研究センター、27頁～40頁
- ・「表情」『岩波 哲学・思想事典』、岩波書店、1340頁

山内乾史 助教授

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「教養原論におけるビデオ学習の効果と問題点（1） - 神戸大学の研究（その2） - 」『大学教育研究』第6号、神戸大学大学教育研究センター、11頁～26頁

<その他の業績>

- ・「広田照幸著『陸軍将校の社会史 - 立身出世と天皇制 - 』（世織書房、1997年、492頁、5000円）」『大学教育研究』第6号、51頁～52頁
- ・「P.ブルデュー（石崎晴己・東松秀雄訳）『ホモ・アカデミクス』藤原書店、1997年」『大学論集』第28集、広島大学大学教育研究センター、186頁～187頁

大学教育研究センター研究部の研究プロジェクト（平成10年度）

平成10年度教養特別講義プログラム推進経費「特別講義（自己と他者）」238千円

* S C S 合同研究会開催（北海道大学高等教育機能開発総合センター、東北大学大学教育研究センター、京都大学高等教育教授システム開発センター、九州大学大学教育研究センター）全5回